

観客席を除く設備を全て1階に配置しています。
段差や傾斜がないフルフラットな空間のため、道具の搬入はもちろん、誰もが使いやすい体育館に！
2階席には車いす席を設けているため、車いす利用者でも観覧が可能です！



車いすでも入れる
スペースを
十分に確保！



オストメイトに
対応したトイレを
設置！

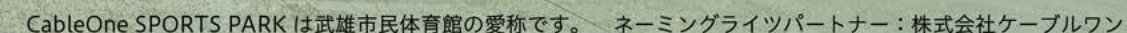
タラフレックスって知ってますか？

高い安全性と競技性を兼ね備え、子どもたちからトップアスリートまであらゆる層のユーザーに愛用されている床材。
ジャンプ時の着地や走行時の衝撃などから選手の怪我を防止します。
また、耐久性に優れており、車いす競技にも対応しています。

熱中症対策、災害時の避難所としても活用できる！

風の影響が少ない（気流が発生しない）空調となっており、バドミントンや卓球など気流の影響を受けやすい競技にも適した環境を提供します。

サブアリーナの屋根の上には太陽光発電設備を設置。
発電した電気は体育館で利用します！



スポーツをする人もしない人も、
気軽に立ち寄り楽しめる空間へ

森と川と人がつながる市民の庭
44年間に渡り、白岩運動公園の象徴として市民に親しまれてきた「白岩球場」。その跡地に、『心』・『体』・『地域』の健康を養う「ケープルワン・スポーツパーク」がいよいよオープンします。誰もが気軽に立ち寄れる憩いの場として、既存施設の持つ価値を最大限に生かす「パークリノベーション」をコンセプトに、白岩球場の遺構が残る親しみやすいエリアに生まれ変わりました。体育館を中心にその周辺全体を一つのパークとして、スポーツをする人もしない人も気軽に立ち寄り楽しめる空間を提供します。

きっかけが見つかる体育館

ここでは、年齢や体力、経験に関係なく誰もが、いつでも、生活の中に「スポーツ」を取り入れることができます。

メインアリーナ、サブアリーナ、軽スポーツルームの3つの施設を分散配置することにより、個人・団体に限らず使いやすい構造に。プロの大会から市内大会まで様々な競技を開催・観覧できる環境で、スポーツに触れるきっかけを生み出します。

「NO」と言わない公園

体育館周辺には、芝生や土、舗装などの材質が異なる広場があり、スポーツ以外の場面でも、気軽に利用できます。安全性や周辺地域への影響を考慮したうえで極力禁止事項を取り払い、利用者が新しい使い方を発見できるスタイルにすることで可能性は無限大。武雄だからこそできる公園を目指します。

暮らしを支える

地域スポーツ、そして市民の皆さんの健康で豊かな暮らしを支えるために、様々な工夫が凝らされています。身体を動かしたい時、仲間と交流したい時、少し外の空気を吸いたい時、どんな時でもケープルワン・スポーツパークは皆さんが訪れるのを待っています。新しく生まれ変わった集いの場に、足を運んでみませんか？